

こんにちは。中間市長の福田健次です。

福岡県は、1月14日から2月7日までの間、国の緊急事態宣言の対象区域になりました。

また、昨年12月以降、新規陽性者数の増加傾向が顕著となり、12月11日には100人を超えたことなどから、12月12日に「福岡コロナ警報」を発動し、感染防止対策の徹底を図っています。しかし、その後も、新規陽性者数は高い水準で推移し、今月16日には過去最多の411人となり、1月21日現在の累計陽性者数は、14,000人を超えています。

そこで、中間市の感染者の状況ですが、1月22日現在で43人となりました。特に12月に入ってからの感染者が増えており、12月に17人、1月には、22日現在で16人となり、この2か月で感染者全体の約77%を占めています。

感染者ご本人には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈りいたしております。

福岡県では、次のとおり皆様に対し協力を要請しています。

県民の皆様への要請等

1. 期間：令和3年1月14日（木曜日）0時から2月7日（日曜日）24時まで

2. 緊急事態措置の内容

(1) 外出自粛の要請

生活や健康の維持に必要な場合 ※を除いた、不要不急の外出・移動を自粛すること。

特に、20時以降の不要不急の外出自粛を徹底すること。

※ 生活や健康の維持に必要な場合の例

医療機関への通院、食料、医療品、生活必需品の買い出し、必要な職場への出勤、屋外での運動や散歩など

(2) 「三つの密」を徹底的に避けるとともに、「身体的距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」等の基本的な感染防止対策を徹底すること。

(3) その際、国の専門家会議等で示された「人との接触を8割減らす、10のポイント」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00116.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00116.html)

「新しい生活様式の実践例」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_newlifestyle.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html)

「感染リスクが高まる『5つの場面』」 <https://corona.go.jp/proposal/>

等を参考にすること。

ご自身と大切な人を守るため、医療関係者の皆様のためにも市民の皆様には、感染予防対策の徹底に努めてくださいますよう強くお願いいたします。

令和3年1月22日

中間市長 福田 健次